

令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	1年前期	
授業科目名	看護学概論			単位数	1単位	
				時間数	30時間	
講師名	小野寺 真理	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許	
		職名	専任教員			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
看護全般の概念を捉え、看護の位置付けと役割の重要性を理解する						
教育目標との関連						
(1) 命の尊さや思いやりを基調に、人々と協和し、良い人間関係を築くことができる。						
(2) 対象との関わりを通して、心の動きや価値・信念に気づくことができる。						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(8) 生涯にわたり学び続け、看護者として自己開発する力を身につけることができる。						
科目目標						
看護の基本概念、理論、役割と機能を理解する						
看護の誕生した歴史的背景を理解し、現代社会における看護の意義と役割を考える						
看護実践に関する法律や倫理綱領を理解する						
看護とは何かについて探求する姿勢をもつ						
回	授業内容				方法	
1	看護とは①				講義・GW	
2	看護とは②				講義・GW	
3	ナイチンゲール「看護覚え書」を読み解く①				講義・GW	
4	ナイチンゲール「看護覚え書」を読み解く②				講義・GW	
5	ナイチンゲール「看護覚え書」を読み解く③				講義・GW	
6	ナイチンゲール「看護覚え書」を読み解く④				講義・GW	
7	ヘンダーソン「看護の基本となるもの」を読み解く				講義・GW	
8	ヘンダーソンが考える看護①				講義・GW	
9	ヘンダーソンが考える看護②				講義・GW	
10	保健・医療・福祉の連携				講義・GW	
11	看護の役割と機能の理解				講義・GW	
12	看護における倫理と法①				講義・GW	
13	看護における倫理と法②				講義・GW	
14	グローバルコミュニケーションと看護				講義・GW	
15	まとめ				講義	
受講上の注意				評価方法		
				筆記試験・レポート等 100点		
使用するテキスト						
看護学概論（メヂカルフレンド社） 看護学概論（医学書院）						
看護覚え書、ナイチンゲール看護論・入門（現代社）						
看護の基本となるもの（日本看護協会出版会）						
看護倫理 みているものが違うから起こること（医学書院）						
参考文献						

*病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する